

メダン総領事館・海外安全対策情報（2015年7月～9月）

1. 政治情勢

本年12月9日、インドネシア国内において統一地方首長選挙があり、北スマトラ州では州知事選挙はないが、メダン市を含む多くの市県で首長選挙が行われる。現在、候補者は既に出揃いキャンペーン期間に入っているが目立った動きはない。ただ過去には候補者陣営同士の衝突等も発生しているため、念のためこの時期に選挙関連施設・集会には近寄らない方がよい。

2. 治安情勢

依然としてメダン市及び近郊では、バイク使用による路上強盗、侵入強盗、薬物事案等の凶悪犯罪が多く発生しており、治安は悪い状況にある。また、外国人を狙った路上ひったくりも複数発生しているため、比較的安全とされる車での移動が望ましい。犯行の際、抵抗して危害を加えられることも多いため、身の安全を最優先にした対応が肝要。

3. 自然災害等

(1) スマトラ島の森林火災に伴う煙害の発生

乾期が長引いており、スマトラ島の南スマトラ州、ジャンビ州、リアウ州等で大規模な森林火災が続き、これまで各地で航空便の遅延や学校が休校になるなどの影響が生じている。また、9月18日にはマレーシアがリアウ州在住の自国民を軍用機で自国まで避難させたほか、シンガポールやマレーシアでは日本人学校が休校になるなどしている。現在、インドネシア当局が消火活動を行っているが、事態収束の見通しは立っていない。かかる事態を踏まえ、航空便利用の際には事前に情報収集し、時間に余裕を持った行動を心掛けるほか、大気汚染状況に応じ適宜マスクを着用する、不要の外出を控えるなどの注意が必要。

(2) シナブン山の状況

シナブン山は火山活動の活発化に伴い、同山の警戒レベルは最高の4とされ、山頂の周囲は最大で半径7キロが立入り禁止区域になっている。同山は断続的に噴火を繰り返しており、同山の東側にあるブラスタギ（高原の避暑地）等には降灰等の影響が生じている。今後、風向き次第で火山灰によりクアラナム空港の航空機の離発着に影響が生じる可能性があるため、動向に対する注意が必要。

4. テロ・爆弾事件発生状況

関連情報はない。

5. 誘拐・脅迫事件発生状況

関連情報はない。

6. 対日感情

対日感情は基本的に良好であり、特段の変化は見られない。

7. 日本企業の安全に関する諸問題

関連情報はない。

以上